

前期

文系

平成 29 年度入学試験学力検査問題

地理歴史・数 学 (人文・社会系, 経営学系 A 区分—90 分)

答 案 用 紙

- ・日本史 3 枚 ・世界史 2 枚
- ・地 理 3 枚 ・数 学 2 枚

注 意

1. 監督員の合図があるまで, 問題の内容を見てはいけません。
2. 数学は, 筆記用具のほか定規, コンパスの使用を認めます。
ただし, 分度器の使用は認めません。
3. 受験番号及び氏名は, 答案用紙の所定欄に必ず記入してください。

(例) 受験番号 1234567X の場合 →

		1	2	3
4	5	6	7	X

4. 解答には黒鉛筆またはシャープペンシルを使用し, 必ず配付された答案用紙に記入してください。なお, 世界史, 数学は裏面にも解答欄があるので注意してください。

答案用紙には, 解答に関係のないことを記入してはいけません。

5. 字数指定の設問で解答欄にマス目が用意されている場合, アルファベット及び数字は, 1 マスに 2 字記入しても構いません。
6. 問題は次に示したページにあります。
 - ・日 本 史 1 ページ～10ページ ・世 界 史 11ページ～18ページ
 - ・地 理 19ページ～30ページ ・数 学 31ページ～32ページ
7. 試験中に不鮮明な印刷等に気付いた時は, 手をあげて監督員に申し出てください。
8. 答案用紙を切り取ったり, 持ち帰ったりしてはいけません。
9. 問題冊子の余白は利用可能ですが, どのページも切り離してはいけません。
10. 問題冊子は, 持ち帰ってください。また, 試験終了時刻まで退室できません。

数 学

1 k を正の実数とし、2 次方程式 $8x^2 - 12kx + 3k^2 + 8 = 0$ は $\sin \theta + 2 \cos \theta$, $2 \sin \theta + \cos \theta$ を解に持つとする。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{4}$ とする。以下の問いに答えなさい。

- (1) $\sin \theta + \cos \theta$, $\sin \theta \cos \theta$ をそれぞれ k を用いて表しなさい。
- (2) k の値を求めなさい。
- (3) $\sin \theta$, $\cos \theta$ の値を求めなさい。

2 2 個の文字 A, B を重複を許して左から並べて 7 文字の順列を作る。次の条件をみたす順列はそれぞれいくつあるか答えなさい。

- (1) A が 5 個以上現れる。
- (2) AABBB がこの順に連続して現れる。
- (3) A が 3 個以上連続して現れる。

3 a, b を実数とし、 $a > 0$ とする。 $f(x) = ax^2 + b$, $g(x) = |x + 1| + |x - 1|$ とするとき、以下の問いに答えなさい。

- (1) $g(x) = 6$ をみたす x の値をすべて求めなさい。
- (2) $y = f(x)$ のグラフと $y = g(x)$ のグラフがちょうど 3 点で接するような a, b の値を求めなさい。
- (3) a, b が (2) で求めた値のとき、 $y = f(x)$ のグラフと $y = g(x)$ のグラフで囲まれた 2 つの部分の面積の和 S を求めなさい。

4 数列 $\{a_n\}$ を次の条件によって定める。

$$a_1 = 1, a_2 = 2, a_{n+2} = 2a_{n+1} + a_n \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

以下の問いに答えなさい。

- (1) a_3, a_4, a_5 を求めなさい。
- (2) x, y についての 1 次不定方程式 $a_5x + a_4y = 1$ の整数解をすべて求めなさい。
- (3) すべての自然数 n に対して、 a_n と a_{n+1} が互いに素であることを示しなさい。

